

リニアテクノロジー、新製品「LTC2937」を発売開始

構成設定とフォルトを内蔵不揮発性メモリにロギングする柔軟な 6 電源シーケンサ

リニアテクノロジー株式会社は、6本の電圧レール用のEEPROM内蔵プログラマブル電源シーケンサおよび電圧スーパーバイザ「LTC2937」の販売を開始しました。LTC2937は5mm x 6mmの28ピンQFNパッケージで供給され、0°C~70°Cのコマーシャル温度範囲と-40°C~85°Cのインダストリアル温度範囲で仕様が規定されています。1,000個時の参考単価は5.95ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。また、カスタム・デバイス向けプログラミング・サービスをご利用いただけます(www.linear-tech.co.jp/program)。製品サンプルや評価ボードのご請求および製品の詳細情報は、リニアテクノロジーのWebサイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTC2937)。

LTC2937は、プロセッサの損傷を防ぐために厳密な精度と複雑なシーケンス制御を必要とする、FPGA/ASIC/マイクロプロセッサの複数の電源を注意深く監視して制御するように設計されています。LTC2937は、調整可能な時間遅延または設定されたイベント(電圧しきい値を超えること)によって指定される時間間隔で、また設定可能な順序で電源をオン/オフします。シーケンス制御が完了すると、電源は±0.75%精度の低電圧しきい値と過電圧しきい値で監視します。LTC2937は柔軟で高精度な電源シーケンシングとモニタリングのソリューションを提供し、高い可用性が必要なコンピュータやサーバー、ネットワークのルーターやスイッチ、企業用のデータ・ストレージ・システムや通信機器の電源に対する要求の厳しいシーケンス制御と許容誤差の要件を満たします。

LTC2937は独自の柔軟なシーケンス制御技術を採用し、1023の可能なシーケンス位置の中の任意の位置で電源のオン/オフを行います。1つのシーケンス位置を0、1、または複数個の電源が占有できます。空(予備)のシーケンス位置を使って、ボード設計の後の段階で電源を追加することができます。シンプルな1線接続で最大50個のLTC2937を同期することにより300個の電源までのシーケンス制御ができるので、ボードの配線が単純になります。シーケンス制御は複数のLTC2937の間で容易にインターリーブすることができます。

I²C/SMBus デジタル・インタフェースにより、シーケンスの位置および遅延、スーパーバイザしきい値、フォルト応答およびシステムの状態のレジスタ設定と読み出しを行います。しきい値は、0.2Vから6Vの間の3種類の範囲、もしくは6V以上の電圧や負電圧の調整可能な範囲から、8ビットで設定が可能です。フォルトが生じると内部EEPROMへのロギングを行うことができるので、デバッグと故障解析を速やかに行うことができます。LTC2937のレジスタ設定はLTpowerPlay™開発環境で行うことができ、自律的な動作のためのソフトウェア・コードを書く必要がありません。このデバイスは12Vバスから直接給電できるため、外付け降圧DC/DCコンバータのスペースとコストが節約できます。リセット出力を行うまでの遅延を設定可能で、ボードのマージン・テスト中はリセットを無効にすることができます。十分に安定化された3.3V出力を用いて負電源モニタのためのレベル・シフトを可能にします。

リニアテクノロジー、新製品「LTC2937」を販売開始

構成設定とフォルトを内蔵不揮発性メモリにロギングする柔軟な 6 電源シーケンサ

LTC2937 の特長:

- 6個の電源に対する時間ベースおよびイベントベースのシーケンス制御
- 6つの入力に対するUVとOVの監視
- 保証しきい値精度: ±0.75%
- レジスタの設定および読み出し用I²C/SMBusインタフェース
- 不揮発性構成およびフォルト・ログ機能用EEPROM
- 50個のデバイスをカスケード接続して300個の電源を実現可能
- LTpowerPlay™ GUIでサポート
- ソフトウェア・コーディング不要の自律動作
- デバイスの電源電圧範囲: 2.9V~16.5V
- 設定可能なリセット出力遅延
- 28ピン5mm × 6mm QFNパッケージ

フォトキャプション: ±0.75%の高精度 OV/UV しきい値を備えたプログラマブル 6 電源シーケンサおよび電圧モニタ

Copyright: 2015 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μModule サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μModule, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、

それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 4F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411 (代表)

Email: linear@chugai-ad.co.jp

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上